

土浦市特定不妊治療費助成事業

対象者／法律上の婚姻をしている夫婦で、夫または妻のいずれか一方が市内在住の方(所得制限あり)

対象となる治療／県が指定する病院で受けた特定不妊治療(体外受精・顕微授精)及び特定不妊治療の過程で、精子を精巣又は精巣上体から採取するための手術(男性不妊治療)で次のいずれかに該当するもの。

- ・茨城県不妊治療助成を受けた治療で、治療費が県の助成額を超えたもの
- ・茨城県不妊治療助成の助成年限および年間助成回数を超えたもの

※治療内容は、茨城県不妊治療助成事業に準じます。

助成額／1回の治療につき5万円まで

助成回数／10回まで(平成23年度以降に助成を受けた回数も含みます)

※治療終了後は速やかにご申請ください。申請方法など、詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。



認知力アップ教室(認知症予防教室)

物忘れが気になる方におすすめの教室です。

正しい知識・予防法を学んで、楽しく認知症を予防していきましょう。

□教室形式

日時／9月7日～10月26日の毎週
金曜日(10月19日を除く)

午前9時30分～11時30分

場所／三中地区公民館

内容／認知症についての講話、物忘れチェック、頭の体操など

定員／20人(先着順)

□半日講座形式

日時／9月10日(月)

午後1時30分～3時

場所／都和公民館

内容／認知症についての講話、軽い運動、頭の体操など

定員／30人(先着順)

◎共通

対象者／市内在住で65歳以上の方

申込方法／電話で

予防接種の償還払いについて

市が行う定期予防接種及び任意予防接種を協力医療機関以外で受ける場合、償還払いにより公費負担額を上限に還付します。協力医療機関以外で接種する方は、接種する10日前までに健康増進課へご連絡ください。

必要書類／申請書兼請求書、領収証(被接種者氏名、予防接種の種類、料金、接種日、医療機関名の記載があること)、予診票または予防接種を受けた事実を証明する書類(母子健康手帳の写し、接種済証など)

申請方法／必要書類を健康増進課に直接または郵送

申請期限／接種を受けた日の年度末(3月31日)まで

8月の献血

日時／8月17日(金) 10:00～11:45、13:00～16:00 **場所**／イオンモール土浦(専門店北入口)

健康教室

物忘れ外来

土浦市医師会
角田 孝(霞ヶ浦医療センター)

当院で物忘れ外来を標榜開設して2年が経ちますが、物忘れを心配して外来を受診される患者さんが急増しています。

2012年高齢社会白書では65歳以上の高齢者7人に1人の462万人はすでに認知症であり、2025年には高齢者5人に1人の約700万人が認知症になるとの予想が発表されました。また高齢ドライバーによる交通事故の増加を受け、2017年道路交通法が改正され、75歳以上のドライバーの、免許更新時または違反行為後の運転適性検査が義務付けられたことが患者増の大きな要因と考えられます。

加齢による生理的認知機能の低下は、個人差はありますが多かれ少なかれヒトに認められます(一度聞いた電話番号を覚えられない)。また経験の増加による、同様な出来事の判別の困難さは普通に起こります(一週間前の夕飯のおかずを覚えていない)。

しかしながら、病的認知症は本人の日常活動を損なうのみならず、深刻な社会的問題も引き起こします。地域の防災アナウンスでは徘徊老人の知らせが鳴り渡り、高齢ドライバーの事故の報道が絶えません。

当院での物忘れ外来開設以来、百数十名の方が来院されましたが、良いタイミングで治療または予防を開始できたのは1割程度です。7割はすでに中等度～高度認知症で、2割は正常範囲内でした。

「年くってっからちったーしよーがねーよ」が土地柄合言葉ですが、治療・予防可能であれば、認知症も悪性腫瘍と同じく早期発見が望めます。先の運転適正検査で及第点に達しないため、診断を求めに来院される場合の多くは、すでに免許更新が危ぶまれる状態です。

物忘れ、認知症は治療可能なものも進行予防可能なものも多く、早期診断を強くお勧めします。